

広島日仏協会（会長 後藤文生）は、昭和24（1949）年に創設され、広島にある二国間交流協会のなかで最も古い歴史をもつ協会です。

広島日仏協会は、日仏両国の文化・産業の面を通じて両国民の親善の増進に寄与することを目的とし、さまざまな文化交流事業などを行っています。具体的には、パリ祭、フランスワインの会の機会を利用しての「日仏友好の夕べ」を中心とする各種文化交流事業、年間を通じてのフランス語講座、フランス理解のためのフランス文化講演会、フランス文化講座（料理、ワイン、パン、菓子、シャンソンなど）を開催しています。

平成20（2008）年は日仏交流150周年の年にあたり、それを記念して講演会、映画会、音楽会などを開催しました。また、本年平成21（2009）年は広島日仏協会60周年の年にあたり、7月には、新任の在日フランス大使による記念講演会を開催し、11月には新任の神戸・大阪総領事をお迎えしてのボジョレ・ヌーヴォーの会を行いました。

<主な活動>

1.フランス語講座

フランス国民やフランス文化を知るためには、まずフランス語を学ばなければならないという観点から、フランス語講座は、当協会創設以来最も力を入れている活動です。フランス政府公認のフランス語教育機関として広島日仏学院を併設し、またフランス大統領が名誉会長であるアリアンス・フランセーズ広島支部として、フランス人および日本人の優秀なスタッフを擁して、充実したフランス語教育を実施しています。これまでに20数名のフランス政府給費留学生を送り出しています。

2.フランス文化講座

フランスワイン、フランス料理、フランス菓子、フランスパン、シャンソンの講座など、フランス人の日常生活をよりよく知るための各種の講座も開催しています。

3.フランス文化講演会

各分野の専門家に依頼して、毎回テーマをもうけて、フランス文化講演会を定期的で開催しています。

4.日仏友好の夕べ

広島在住のフランス人やフランス大使館、総領事館の方などを迎えて、パリ祭、フランスワインの会などが、「日仏友好の夕べ」として定期的で開催されています。

◎パリ祭：毎年7月初旬

◎フランスワインの会：ボジョレ・ヌーヴォーの解禁日（毎年11月第3木曜日）に合わせて、直近の日



日仏交流150周年記念祝賀会
(2008年パリ祭) 2008.6.20



フランス語講座風景



フランス文化講演会風景

広島日仏協会会員・広島日仏学院受講生を募集しています

広島日仏協会会員 年会費： 正会員 年額 5,000円

学生会員 年額 2,000円

賛助会員 1口 10,000円（年額）とし、1口以上とする

広島日仏学院フランス語講座（春夏秋冬4学期、文法講座、会話講座、特別講座など）

入学金 一般 3,000円、学生 2,000円

授業料 各学期10週間（週2回の場合） 一般 30,000円、学生 28,000円

詳しくは、ホームページをご覧ください。また、下記へご遠慮なくお問い合わせください。

広島日仏協会・広島日仏学院

広島市中区中町5番23号 広島テレビ別館2階 TEL/FAX (082) 245-8576

E-mail : sfjhiro@crocus.ocn.ne.jp ホームページ : <http://www2.ocn.ne.jp/~hiro-nfk/>